

秩父宮賜杯 第 54 回全日本大学駅伝対校選手権大会 東海地区選考会 申し合わせ事項

1. 本陸上競技場の開門時間および閉門時間について

開門 閉門

【6月18日（土）】 16:00 21:00

- 1) 開・閉門時間は厳守のこと。違反した場合は、厳重に処罰する。
- 2) 競技の進行状況により、閉門時間は遅らせる可能性がある。
- 3) 競技場内での練習開始は16時とする。競技会準備の邪魔にならないよう注意すること。
- 4) 開会式中は、競技場内での練習は厳禁とする。

2. 参加校受付について

- 1) 各大学の代表者は、6月17日正午までにフォーム (<https://forms.gle/tjdJiKN3FpGwtK8A>) にて来場者一覧を提出すること。一覧への当日追加は認めない。
- 2) 来場者一覧に記載が必要なものは、選手・監督・コーチ・マネージャー・審判・補助員・トレーナー・周回記録員及び現部員である。これに該当しない者は、来場者一覧に記載せず一般入場者として、次項の体調管理誓約フォームに回答すること。
- 3) 来場者は、下記時間帯に受付をする（表1）。

表1：受付時間・場所

| 受付開始時間 | 受付場所 |
|--------|---------------|
| 16:00～ | 総合受付@2階正面ゲート前 |

- 4) 管理確認書は紙媒体でレース当日提出する。また領収書は、管理確認書と引き換えとする。
- 5) 東海学連 HP にて配布した体調管理チェックシート（大会前・大会後）を記入すること。回収しないが、各大学にて大会前・大会後の2枚を保管すること。

3. 一般入場者について

- 1) 本大会は有観客開催とする。スタンドの収容人数を超過した場合、入場制限を行うことがある。
- 2) 来場を希望するものは、来場時までに「[体調管理誓約フォーム](#)」で健康チェック申告を行うこと。回答後、回答者にメールが送信される。
- 3) 競技場来場時、2F デッキ上総合受付にて検温を行う。その際、上記のメール受信画面もしくは、メールを印刷したものを担当者に見せること。これらが確認できない場合、書面にて健康チェックを行う。検温の結果、37.5℃以下の場合はピンクリストバンドを配布する。37.5℃を超える場合には15分後に再度検温をし、それでも37.5℃を超える場合には入場をお断りする場合がある。※検温を行わずに、競技場内に入場することは不可である。
- 4) 一般客としての入場の場合、参加校が提出する来場者一覧への記載および体調管理チェックシートへの記載は必要ない。体調管理誓約フォームへのみ回答すること

4. リストバンドについて（表2）

表2：リストバンド配色対応表

| リストバンド色分け | | 入場可能エリア |
|-----------|---|---|
| 青 | 選手 | トラック内・正面玄関内・更衣室・スタンド |
| 赤 | 監督・コーチ・マネージャー 選手(補員)・付き添い選手 部員 | スタンド |
| オレンジ | 各校周回記録員2名 ラップ読みエリア入場代表者2名 学生トレーナー | トラック内(17:15～)※周回記録員のみ ラップ読みエリア(17:15～) スタンド |
| 黄色 | 学連員・学生審判・補助員 陸協審判・学連役員・救護トレーナー | 規制なし |
| ピンク | 一般入場者 | スタンド |

リストバンドの扱い方

- 1) 来場者は常にリストバンドを携帯し、行動すること。競技の妨げになる場合は、必ずしも身体につける必要はないが、カバンなどの目に見える場所に装着すること。入場ゲートや正面玄関は、リストバンドの提示がない場合の通行は認めない。
- 2) 競技者は試合中にリストバンドを装着する必要はないが、試合後も保持すること。
- 3) リストバンドの再発行は原則認めない。
- 4) 監督・コーチ・マネージャーの人数は最小限とすること。

5. 周回記録員・学生トレーナーについて

- 1) 各大学2名の周回記録員を必ず派遣すること。集合時間及び場所は下記の通りとする。周回記録員は指定された場所にて活動する。周回記録員は、オレンジリストバンドを着用すること。
- 2) 学生トレーナーについては、17時15分以降、ゴール付近への立ち入りを認める。

表3：周回記録員の集合時間・集合場所

| | |
|------|--------------|
| 集合時間 | 17時15分開会式終了後 |
| 集合場所 | 正面玄関前補助員受付 |

6. ラップ読みエリア入場の代表者について

- 1) ラップ読みエリア入場代表者2名については、17時15分より第1コーナー～バックストレートに設けたラップ読みエリアへ入場することができる。
- 2) 審判員の指示のもと第7レーンまでの立ち入りとラップ読みを認める。
- 3) エリア内にて鳴り物を使用するなど競技運営に支障が出る応援、または伴走・助力と判断される行為をした大学は審判長の判断のうえ警告あるいは失格勧告を与える。
- 4) 代表者2名は、チームスタッフなどの競技場入場資格を持っているチーム関係者の中から選出すること。

7. 大学待機場所・横断幕の設置方法、競技場内施設利用の注意

- 1) 大学待機場所は指定しない
- 2) 横断幕・のぼり等の掲出場所については、代表者会議にて定めたスペースを使用する。
- 3) のぼりについては各大学3つまで、横断幕については各大学2枚までとする。
- 4) いかなる場合でもガムテープ等の粘着物を用いて横断幕、その他掲示物を競技場内（付帯施設を含む）に貼ることは禁止する。
- 5) 競技場内および付帯施設の電源使用は認めない。

8. 開会式・閉会式について

- 1) 17時に開会式、競技終了後より閉会式を行う。
- 2) 開会式には、各大学旗手に加えて2名以上の代表者が出席すること。
- 3) 閉会式には、各大学正選手8名が出席すること。
- 4) 参加校は部旗をもって、整列すること。
- 5) フィニッシュライン側から参加大学一覧順に整列すること。運営の都合上、別途指示を行う場合がある。
- 6) 整列する際は、各校の公式ジャージを着用すること。

9. 開会式後、協賛社の長谷工グループより大会応援ボトル（ミネラルウォーター）、目録、マフラータオルが配布される。

10. 報道・応援・撮影について

- 1) 感染症対策として、個人・集団での声を発しての応援を認めない。また、鳴り物を使用しての応援行為も禁止とする。
- 2) 報道関係者及び大学関係者、学生新聞の方で、トラックレベルで撮影したい場合は、1階正面玄関前報道受付にて受付を行うこと。その際に報道関係者は名刺を提出すること。カメラを使用する場合、報道ビブスを配布するので、着用して撮影すること。
- 3) スタンド上からカメラやビデオカメラ等を用いて撮影する場合、2F 総合受付で受付を行い、撮影許可腕章を着用し撮影すること。撮影許可を得ていない者の撮影行為は禁止とする。ただし学生については所属する大学のジャージを着用してスタンドから撮影する場合のみ受付は不要とする。
- 4) スマートフォンを利用してスタンドから撮影する場合の受付は不要である。ただし、スマートフォンに撮影機材（望遠レンズ等）を取り付けて撮影される場合には申請が必要である。申請済の方、スマートフォンで撮影されている方であっても、場内では係員からの声掛け、写真の確認を依頼する場合がある。
- 5) 三脚を使用しての撮影は、まわりの迷惑にならないようにすること。競技中のフラッシュを使用するの撮影は厳禁とする。
- 6) 競技とまったく関係の無い目的での撮影、身体の一部をアップしての撮影、透過撮影行為は禁止とする。不審な行動をする方を見かけた際は、競技場内で撮影したすべての写真・動画は確認する場合がある。
- 7) 撮影許可を得て撮影された画像や動画であっても、SNS や HP 等を含む媒体に不適切と判断される掲載を確認した場合、削除を求めることがある。

10. 盗難・紛失について

- 1) 主催者側で受領した物品については1階役員受付で一時保管するが、その他のものについては一切責任を負わない。
- 2) 大会終了後は受領した物品一覧を本連盟公式 Twitter にて周知するが、大会後7日間以内に申し出がないものについては感染症対策の観点から即廃棄する。心当たりのあるものはメールにて問い合わせること。

11. その他

- 1) 更衣室は、競技者以外の使用は認めない。また、選手の荷物は各大学で責任をもって管理し、使用後は必ず使用者が清掃すること。
- 2) 更衣室のシャワー室の使用は、感染症防止の観点から認めない。
- 3) 競技場内のすべてのごみ箱を封鎖するため、ごみは各自で持ち帰ること。不法投棄を行った場合、処分を与えることがある。

東海学生陸上競技連盟